

2020年3月31日

新ハイブリッド構成を採用したコンパクトモデルが登場

衣類乾燥除湿機 F-YHTX90を発売

洗濯物の真下にも設置でき、省スペースで年中効率よく衣類を乾かせる



衣類乾燥除湿機 F-YHTX90 (2020年3月 パナソニック)

| | |
|------------|----------|
| 品名 | 衣類乾燥除湿機 |
| 品番 | F-YHTX90 |
| メーカー希望小売価格 | オープン価格 |
| 発売日 | 5月下旬 |
| 月産台数 | 2,000台 |

パナソニック株式会社は、新ハイブリッド構成により洗濯物の真下にも設置できるコンパクト設計の衣類乾燥除湿機 F-YHTX90を5月下旬より発売します。

当社のハイブリッド方式の衣類乾燥除湿機は年中効率よく衣類乾燥ができることが好評で、2005年に発売以来累計販売台数100万台を突破しました※1。昨今は共働きや少人数世帯が増えており、日中は不在で夜に洗濯したり、天気の急変を心配して部屋干しをするなど、季節や天候を問わず部屋干しをする傾向があります。そのため、洗濯物の部屋干し臭や乾くスピードに悩みを抱えている人がいる一方で、衣類乾燥除湿機は置き場所がないという理由で持っていない人が3割程度いることがわかりました※2。

本製品は新たなハイブリッド構成によりコンパクト設計を実現しました。本体の高さを約33.5 cmに抑えることで洗濯物の真下にも設置でき、スピーディーに※3乾燥させることができます。また、「ナノイー X」搭載で部屋干し臭のもととなる菌を除菌※4し、部屋干し臭を抑制※5します。さらに、衣類乾燥をしていない時も、「ナノイー X」を活用して部屋や衣類、寝具をケアできるモードを搭載しました。

当社は、ハイブリッド方式の衣類乾燥除湿機ラインアップに新たにコンパクトタイプの本製品を加え、多様化するライフスタイルに合わせた部屋干しニーズに対応し、年間を通して快適な生活を提案します。

<特長>

1. 新ハイブリッド構成により洗濯物の真下にも設置できる低背設計を実現し、省スペースで年中効率よく衣類乾燥できる
2. 「ナノイー X」搭載で部屋干し臭のもととなる菌を除菌※4し、部屋干し臭を抑制※5
3. 「部屋ケア」「衣類ケア」「寝具ケア」モード搭載で、衣類乾燥以外にも活用できる

※1:2019年6月末時点。

※2:当社調べ(N=353)、20~50代の単身・二人暮らし世帯の男女、2019年8月実施。

※3:約2.0 kg相当の衣類を約97分で乾燥。日本電機工業会自主基準(JEMA-HD090:2017)に基づき試験を実施【試験条件】衣類の量約2.0 kg相当(Tシャツ3枚・Yシャツ2枚・パジャマ1組・下着7枚・靴下2足・タオル3枚)、60 Hz、室温20℃、湿度70%、部屋の広さ6畳相当。【試験結果】約97分。

※4:【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】6畳の実験室において吹出口から40 cmの位置で、布に付着させた菌数を測定【除菌の方法】「ナノイー」放出と衣類乾燥運転(衣類乾燥・音ひかえめモード)【対象】布に付着させた菌【試験結果】7時間で99%以上抑制 北生発21_0290_2号。

※5:【試験機関】近江オドエアサービス(株)【試験方法】40~50代の男性3名。新品バスタオルを用いて「風呂上がり後に使用→洗濯脱水→「ナノイー」と衣類乾燥運転」を10回繰り返し。別の新品バスタオルを用いて「風呂上がり後に使用→洗濯脱水→自然乾燥」を10回繰り返し。臭気強度表示法による検証【部屋干し臭抑制の方法】「ナノイー」放出と、衣類乾燥運転(衣類乾燥・速乾燥モード)【対象】洗濯後の衣類【試験結果】「ナノイー」と衣類乾燥0.81、自然乾燥1.5 第09-0731号。

【お問い合わせ先】

空質・電池・暖房ご相談窓口

フリーダイヤル 0120-878-698(受付9時から18時)

【特長】

1. 新ハイブリッド構成により洗濯物の真下にも設置できる低背設計を実現し、省スペースで年中効率よく衣類乾燥できる

ハイブリッド方式とは、梅雨や夏に強力に除湿できるコンプレッサー方式と、秋や冬に強力に除湿できるデシカント方式の2つの除湿方式を1台に融合し、気温に左右されることなく1年中効率よく衣類乾燥ができる除湿方式です。本製品は新たなハイブリッド構成を採用し、本体の高さを約33.5 cmに抑えることができました。衣類乾燥除湿機で洗濯物を効率的に乾かすには、従来は吹出口と洗濯物の間を40 cm以上離す必要があり※6、洗濯物の真下に置けず斜め前等に置く家庭もありましたが、本製品は製品の高さを抑えたコンパクト設計なので、これまで設置できなかった洗濯物の真下にも設置が可能です。

<ハイブリッド方式とは>

気温に合わせて、2つの方式の最適なバランスを自動で判断

コンプレッサー方式

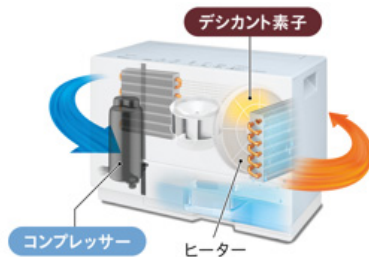
梅雨・夏に強力

空気中の水分をコンプレッサーで冷やし、結露させて除湿

デシカント方式

秋・冬にも強力

デシカント素子が吸着した水分をヒーターで蒸発させ、熱交換器で結露させて除湿



<設置イメージ図>



2. 「ナノイー X」搭載で部屋干し臭のもととなる菌を除菌※4し、部屋干し臭を抑制※5

部屋干し臭の原因は、落としきれなかった汚れの化学変化や、菌の繁殖によるものと言われており、部屋干しをする人のうち約4割が部屋干し臭に悩んでいます※2。本製品は「ナノイー X」を搭載し、部屋干し臭のもととなる菌を除菌※4し、部屋干し臭もパワフルに抑制※5することで、肌に触れる衣類を清潔に乾かすことができます。

3. 「部屋ケア」「衣類ケア」「寝具ケア」モード搭載で、衣類乾燥以外にも活用できる

衣類乾燥をしていないときも、「ナノイー X」を活用して部屋や衣類、寝具をケアできるモードを搭載しました。

■「部屋ケア」モード

「ナノイー X」を部屋全体に送風することでニオイ※7、花粉※8、浮遊菌※9、浮遊ウイルス※10を抑制します。また、湿度70%以上で除湿を開始し、乾燥しすぎない設定にしています。

■「衣類ケア」モード

「ナノイー X」を衣類に送風することで、衣類に付着したニオイ※7を脱臭し、外から持ち込んだ花粉※8を無力化するなど、洗にくい衣類のケアに便利です。

■「寝具ケア」モード

ふとんなどの寝具表面のニオイと湿気を取ります。外に寝具が干せない方に便利です。

<寝具ケアイメージ図>



【仕様一覧】

| | |
|-----------------------------|----------------------------------|
| 品番 | F-YHTX90 |
| 色 | -H(アーバングレー) |
| 除湿能力(定格除湿能力) ^{※11} | 6.0 L/日 (50 Hz) 、6.5 L/日 (60 Hz) |
| 除湿能力(最大除湿能力) ^{※12} | 7.8 L/日 (50 Hz) 、8.5 L/日 (60 Hz) |
| タンク容量 | 約2.4 L |
| 外形寸法(高さ×幅×奥行) | 約335×470×250 mm |
| 質量 | 約10.5 kg |

※6: 当社ハイブリッド方式衣類乾燥除湿機F-YHTX200、F-YHTX120の場合。F-YHTX90においては吹出口と洗濯物の距離は30 cm以上あける。

※7: 【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】6段階臭気強度表示法により検証【脱臭の方法】「ナノイー」放出(ケア・部屋モード、衣類モードそれぞれで実施)【対象】付着したタバコ臭【試験結果】「ナノイー X」:12分で臭気強度2.2低減、No.1V332-170424-N01。

※8: 【試験機関】パナソニック(株)プロダクト解析センター【試験方法】布に付着させたアレル物質をELISA法で測定【抑制の方法】「ナノイー」を放出(ケア・部屋モード、衣類モードそれぞれで実施)【対象】花粉(スギ)【試験結果】6時間で99%以上抑制、No.1V332-170508-F03。

※9: 【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】約6畳の試験室において、菌を浮遊させ、空気中の菌数を測定【除菌の方法】「ナノイー」放出【対象】浮遊した菌【試験結果】4時間で99%以上抑制、北生発24_0301_1号(試験は1種類のみ菌で実施)。

※10: 【試験機関】(一財)北里環境科学センター【試験方法】密閉された試験室(約6畳)においてウイルスを浮遊させ空気中のウイルス感染価を測定【抑制の方法】「ナノイー」を放出【対象】浮遊したウイルス【試験結果】6時間で99%以上抑制、北生発24_0300_1号(試験は1種類のみウイルスで実施)。

※11: 除湿・強モード時。室温27℃、相対湿度60%を維持したときの1日あたりの除湿量。

※12: 衣類乾燥・速乾モード時。室温27℃、相対湿度60%を維持したときの1日あたりの除湿量。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。